

## 大会長 あいさつ

このたび 第17回日本野生動物医学会を東京農工大学農学部において開催することになりました。当初は、大学が夏休みの8月末日から9月初めの開催を予定していましたが、東日本大震災による節電対策の影響で、猛暑を避けて少しでも涼しくなった時期に変更することになり、大学の授業が開始する直前の9月29日から10月2日に一ヶ月の延期を決めました。この様な関係で大会への参加を予定されておられる方々には、大変ご迷惑をおかけ致しましたが、急な開催時期の変更にもかかわらず、皆様からの多大なご支援により、申込み演題数も順調に集まりました。現在一般演題合計107題（口頭発表28題、ポスター発表79題）の発表を予定しています。その他にも、若手会員を中心にした企画や公開講座を含めて多くの魅力ある企画を予定しています。海外から参加を予定されておられた方々も、開催時期の急な変更にもかかわらず快く対応して頂きました。

本大会は、東京での開催となることから、近年益々重要度の増してきた国際化に対応する目的で、海外から講師の先生をお招きして、英語で行う基調講演、国際ゾウ繁殖シンポジウムや研究する動物園での講演などを企画しました。

本大会に参加される方々におかれましては、各演題の発表やシンポジウム、基調講演等を通して積極的に論議に参加して頂き、国際的ネットワークの新たな構築などの貴重な機会として、東京農工大学での学会を活用して頂きたいと願っています。現在、野生動物の管理や研究は、一国だけでなく地球レベルでの国際間協力による緊急な対応が求められています。本大会で計画した企画が参加者の方々に活用され、将来の野生動物医学の発展に少しでも貢献出来ることを願っています。

2011年 9月

第17回日本野生動物医学会

大会長 田谷 一善

(東京農工大学農学部獣医学科)

# 第17回日本野生動物医学会大会の開催要項

会期：2011年9月29日（木）～10月2日（日）

会場：東京農工大学 府中キャンパス 第一講義棟，本館

主催：日本野生動物医学会

共催：東京動物園協会

後援：環境省、東京都環境局、府中市

大会長：田谷一善（東京農工大学・農学部）

副大会長：成島悦雄（井の頭自然文化園・園長）

事務局長：渡辺 元（東京農工大学・農学部）

## 学会参加者の皆様へ

### 1. 参加者の皆様へ

- 1) 受付：9月29日午前10時より東京農工大学府中キャンパス第1講義棟1階ロビーの「総合受付」にて参加証を受け取り、所属と氏名を記入の上、開催期間中必ずお付けください。
- 2) 事前登録の方へ：総合受付の「事前登録受付」で参加証、講演要旨集、バッグ等をお受け取りください。
- 3) 当日登録の方へ：総合受付にて当日参加費をお納めの上、参加証、講演要旨集、バッグ等をお受け取りください。
- 4) 9月29日から10月2日に限り、参加証にて多摩動物公園が無料で入園できます。

2. 昼食：学生食堂は9月29日、30日11時30分から13時30分まで営業しておりますので、ご利用ください。また、9月30日および10月1日の12時から13時にはポスター会場に軽食と飲み物を用意しますので、ポスター発表にふるってご参加ください。

### 3. その他：

- 1) 展示コーナーを1階13号教室に設けましたので、お立ち寄りください。
- 2) 駐車場のスペースが十分ありませんので、お車でのご来場はお控えください。駐車場は1回有料（500円）です。

## プログラム概要

9月29日(木)

教室		9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時
1講25号教室	第1会場							理事会		
1講24号教室	第2会場								評議員会	
1講16号教室	第3会場					学会誌編集委員会				
1講23号教室						学生部会会議				
1講21号教室						教育・野生動物保護委員会				
1講22号教室						国際交流委員会				
本館21号教室						ニューズレター編集委員会				
本館22A号教室						感染症対策委員会				
本館22B号教室						SSO委員会				
本館23号教室						動物福祉委員会				
本館24号教室						専門医認定制度運営委員会				

9月30日(金)

教室		9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
1講25号教室	第1会場	自由集会(感染症対策委員会)				総会	基調講演	シンポジウム(国際交流委員会)						
1講24号教室	第2会場	口頭発表												
1講12,17,18号教室		ポスター発表			コア(奇数)									
ルミエール府中飛鳥ホール												*懇親会		

\*昨年度ベストプレゼン賞表彰、専門医認定章授与式

10月1日(土)

教室		9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
1講25号教室	第1会場					ゾウの繁殖学国際シンポジウム								
1講24号教室	第2会場	口頭発表												
1講16号教室	第3会場	自由集会(研究する動物園4)												
1講12,17,18号教室		ポスター発表			コア(偶数)									
4号館4階実習室		ウエットラボ												
府中グリーンプラザ												**学生懇親会		

\*\*ベストポスター賞発表

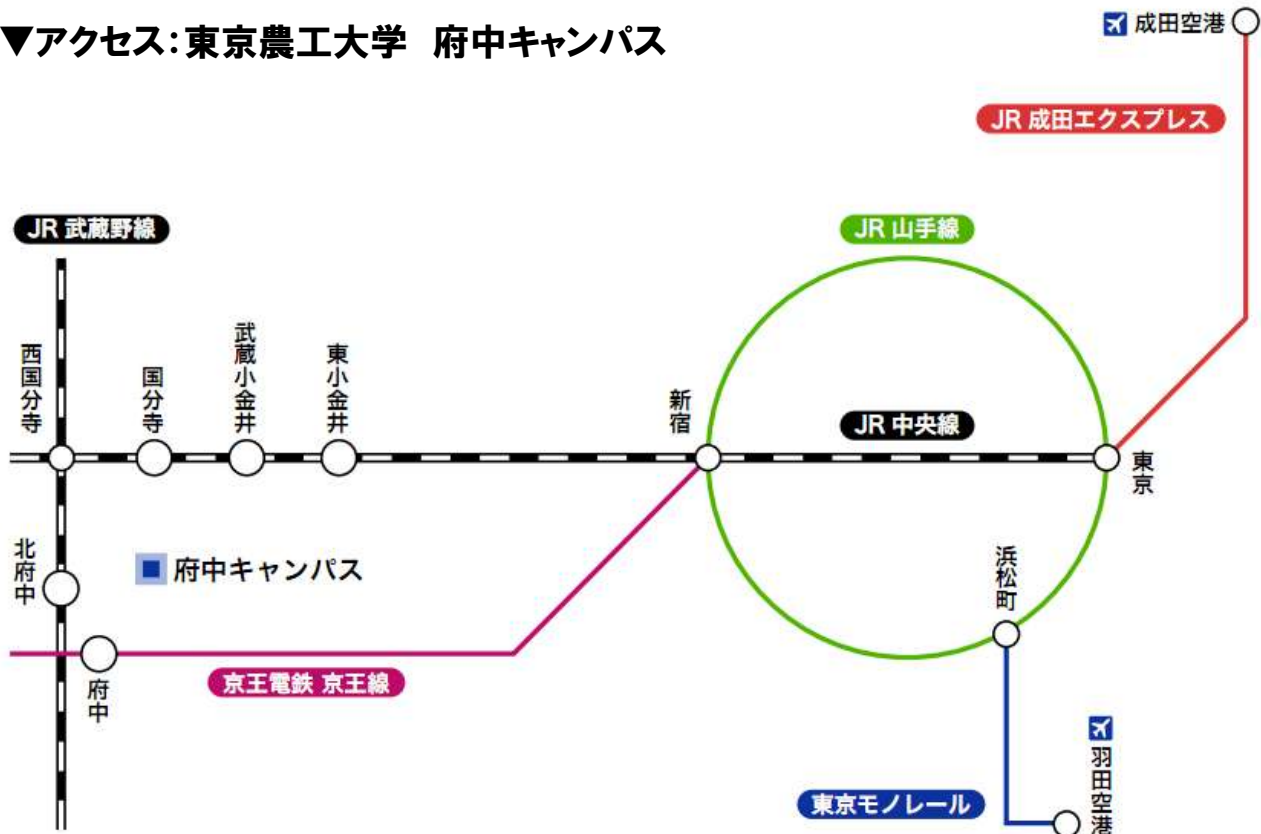
10月2日(日)

教室		9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
1講25号教室	第1会場	***自由集会												
1講24号教室	第2会場	口頭発表												
1講16号教室	第3会場	学生集会(教育保護委員会)			学生総会									
多摩動物公園						市民公開講座(多摩動物公園ウォッチングセンター)								

\*\*\*自由集会:動物園の貴重種鳥類を高病原性鳥インフルエンザから守るには

## ◇交通・会場案内(東京農工大学／多摩動物公園)

### ▼アクセス:東京農工大学 府中キャンパス



#### ○JR 国分寺駅から

バス：JR 中央線国分寺駅南口 2 番乗場

「府中駅行」バス (明星学苑経由) 約 12 分「晴見町 (農工大前)」下車すぐ

#### ○京王線・府中駅から

バス：京王線府中駅北口バスターミナル 2 番乗場

「国分寺駅南口行」バス (明星学苑経由) 約 7 分「晴見町」下車すぐ

#### ○JR 北府中駅から 徒歩約 12 分

#### ○羽田空港から

モノレール：東京モノレール羽田空港駅から浜松町駅約 22 分

→ JR 山手線：JR 山手線 (内回り) 浜松町駅から東京駅約 5 分

→ JR 中央線：JR 中央線東京駅から国分寺駅約 34 分 (特別快速利用)

→バス：国分寺駅南口 2 番乗場「府中駅行」(明星学苑経由) 約 12 分「晴見町」下車すぐ

※羽田空港⇄国分寺駅・府中駅は直通のリムジンバスもごございます。

#### ○成田空港から

成田エクスプレス：成田空港から東京駅約 62 分 (JR 特急成田エクスプレス利用)

→ JR 中央線：JR 中央線東京駅から国分寺駅約 34 分 (特別快速利用)

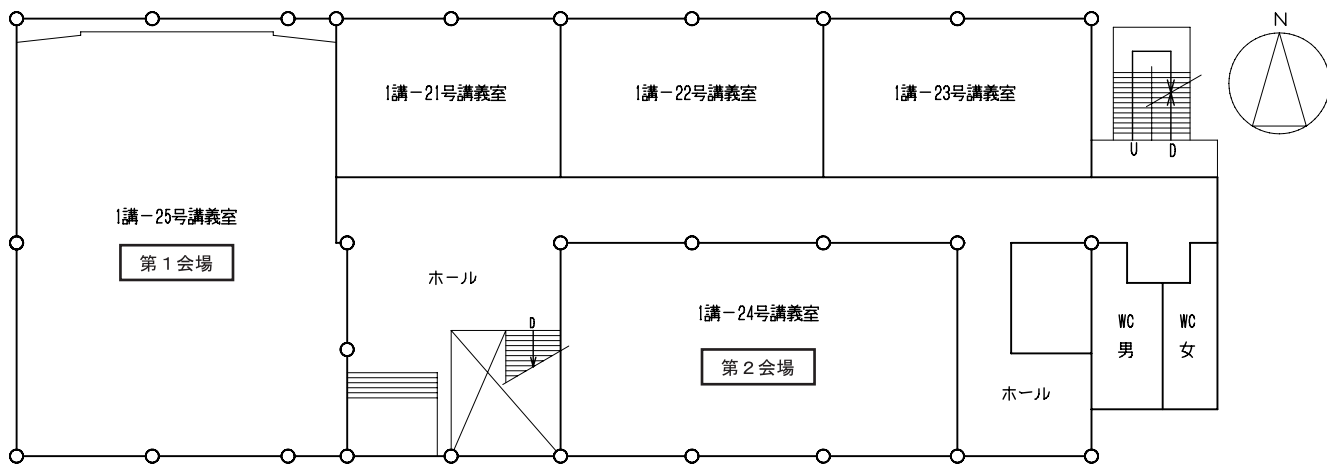
→バス：国分寺駅南口 2 番乗場「府中駅行」(明星学苑経由) 約 12 分「晴見町」下車すぐ

# キャンパスマップ

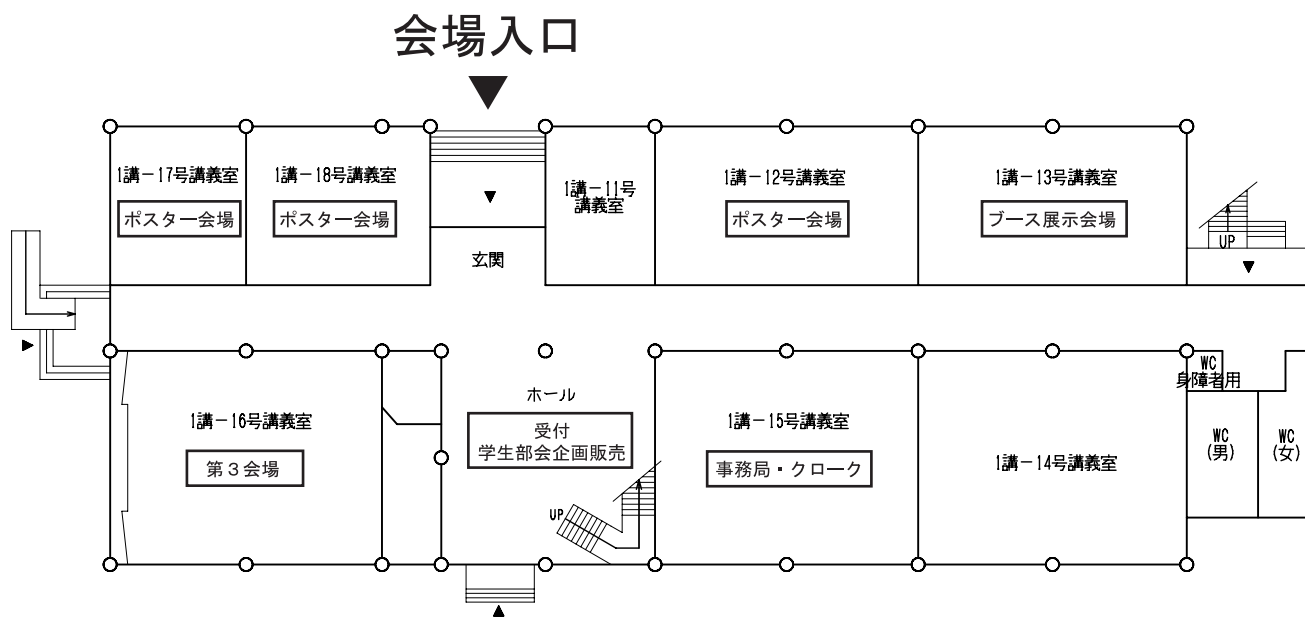


1	1号館	2	2号館	3	3号館
4	4号館(獣医学科)	5	新4号館	6	5号館
7	6号館	8	7号館	9	8号館
10	農学部本館	11	農学部第1講義棟	12	農学部第2講義棟
13	語学演習棟・国際センター府中	14	図書館	15	動物医療センター(家畜病院)
16	農学部附属硬蛋白質利用研究施設	17	体育館	18	総合屋内運動場施設
19	福利厚生センター・学生生活動支援センター	20	大学院連合農学研究科管理研究棟・アグロイノベーション高度人材養成センター	21	キャリアパス支援センター
22	運動場附属施設(ゴルフ練習場)	23	本部(学生系)・大学教育センター・女性未来育成機構	24	本部管理棟(総務系、財務系)
25	保健管理センター	26	50周年記念ホール	27	農学部附属広域都市圏フィールドサイエンス教育研究センター
28	遺伝子実験施設	29	農学部 RI 実験研究室	30	乳牛舎

# 東京農工大学 府中キャンパス第1講義棟 (メイン会場) 平面図



## 2階平面図



## 1階平面図

2階21号教室・22号教室は、空室時に休憩室として開放いたします。(電源利用可)

表紙イラスト：菊池秀 (東京農工大学美術部)

大会誌デザイン：綿貫宏史朗

# 東京農工大学 府中キャンパス 近郊案内



## 【全体懇親会】

- ・9月30日（金）18：30～21：00
- ・会場：ルミエール府中（府中市府中町2-24）1階 コンベンションホール飛鳥

## ▼府中キャンパスからのアクセス

（徒歩約10分）

- ・府中キャンパス南門（駐車場のある門）を出て、しばらく直進
- ・やや大きな道と斜めに合流 →合流直後に左斜め前方の細い道へ進み、直進
- ・「府中公園」を左手に見ながら進む
- ・信号のある交差点「府中文化センター前」を左折
- ・150mほど進んだ左手が「ルミエール府中」

## 【学生懇親会】

- ・10月1日（土）18：30～21：30
- ・会場：府中グリーンプラザ（府中町1-1-1）6階 大会議室

## ▼府中キャンパスからのアクセス

（徒歩約15分）

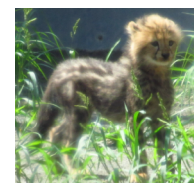
- ・府中キャンパス正門を出て左折 →国分寺街道を府中駅方面にしばらく直進
- ・けやき並木と甲州街道との交差点「寿町一丁目」横断歩道を渡った左角が「府中グリーンプラザ」
- ・エレベーターで6階まで上がってください
- ・当日参加も受け付けています（会費：2500円）

## 多摩動物公園へのアクセス

- ◆京王線、多摩都市モノレール「多摩動物公園駅」下車、徒歩1分

- ◆東京農工大学府中キャンパスからのアクセス  
「晴見町」バス停より「府中駅行」バス約7分  
終点「府中駅」下車  
→京王線・府中駅1・2番線（京王八王子・高尾山口方面）にて「高幡不動」下車  
→高幡不動駅1番線（動物園線）にて約4分  
終点「多摩動物公園」下車

- ◆多摩動物公園  
〒191-0042 東京都日野市程久保7-1-1  
TEL：042-591-1611 FAX：042-593-4351
- 開園時間 午前9時30分～午後5時  
（入園券の発売は午後4時まで）



日本野生動物医学会 第17回大会  
2011年9月29日～10月2日  
主催・日本野生動物医学会  
大会誌制作：第17回大会実行委員会

# 第 17 回日本野生動物医学会大会

## プログラム概要

9 月 29 日 (木)

午後 1 時から午後 3 時まで：各種委員会

学会誌編集委員会 (第 1 講義棟 16 号教室)

教育・野生動物保護委員会 (第 1 講義棟 21 号教室)

国際交流委員会 (第 1 講義棟 22 号教室)

ニュースレター編集委員会 (本館 21 号教室)

感染症対策委員会 (本館 22A 号教室)

SSC 委員会 (本館 22B 号教室)

動物福祉委員会 (本館 23 号教室)

専門医認定制度運営委員会 (本館 24 号教室)

午後 2 時から午後 4 時まで：学生部会会議 (第 1 講義棟 23 号教室)

午後 3 時から午後 4 時まで：理事会 (第 1 講義棟 25 号教室)

午後 4 時から午後 5 時まで：評議員会 (第 1 講義棟 24 号教室)

9月30日(金)

午前9時から11時15分まで：口頭発表(第1講義棟24号教室)

9演題 O-1~9

午前9時から：ポスター発表(第1講義棟12, 17, 18号教室)

10月1日(土)午後1時まで。奇数番号は9月30日12時から午後1時までがコアタイム。偶数番号は10月1日12時から午後1時までがコアタイム。

午前9時から12時まで：企画委員会主催・感染症対策委員会共催シンポジウム  
(第1講義棟25号教室)

S-1 「野生動物の感染症管理にどのように取り組むべきか？」

内容

1. 趣旨説明

大阪市天王寺動植物公園事務所 高見一利

2. 北海道でのハクチョウその他の事例に関する経過と問題点の報告

猛禽類医学研究所 渡邊有希子

3. 鹿児島県でのツルの事例に関する経過と本学会としての対応

北海道大学大学院獣医学研究科 坪田敏男

4. 鹿児島県でのツルの事例に関する現地での対応と問題点の報告

旭川市旭山動物園 福井大祐

5. (独) 国立環境研究所における鳥インフルエンザウイルスの監視体制と関連研究について

独立行政法人 国立環境研究所 大沼学

6. 環境省における対応報告と今後の方針説明

環境省自然環境局野生生物課 山本麻衣

7. 野生動物医学会に寄せられる期待と学会の方向性 - 学会からの提案

日本大学生物資源科学部 村田浩一

8. ディスカッション

9. 結論

午後1時から1時30分まで：総会(第1講義棟25号教室)

午後 1 時 30 分から 2 時 30 分まで：基調講演（第 1 講義棟 25 号教室）

演者：Dr. Joshua Dein（National Wildlife Health Center, USA）

講演タイトル：「国際的ネットワークを視野に入れた野生動物の疾病管理」

コーディネーター：村田学会長

午後 2 時 30 分から 17 時 30 分まで：国際交流委員会主催シンポジウム

第 1 会場（第 1 講義棟 25 号教室）

S-2 「極東地域のリスクマネジメント I・越境するリスクに対する国際交流網の構築を目指して」

主な議題：

①油流失事故

●サハリン開発に関連する船舶やパイプライン等からの油流失による、大規模な海洋汚染と環境破壊

●朝鮮半島やロシア沿海州からの石油流出による、九州（対馬ほか）、中国地方を中心とする海洋汚染

②重要感染症

●高病原性鳥インフルエンザ、ウエストナイル熱、口蹄疫など

③環境汚染（石油以外）

●特にアムール川流域からの PCB、DDT、化学物質（ベンゼン、フェノール等）汚染

●原発事故などによる放射線物質の拡散（大気、海洋汚染）

●レジンペレット、ビニール袋など、野生動物が誤食する可能性のある廃棄物

●バラスト水による海洋汚染

プログラム：

趣旨説明（国際交流委員会）

講演 S-2-1 北海道における石油汚染および鳥インフルエンザの発生事例と国際交流 齊藤慶輔（猛禽類医学研究所）

講演 S-2-2 韓国における重要感染症と環境汚染 Young Jun Kim  
（Chungnam Wild Animal Rescue Center）

講演 S-2-3 ロシアにおける重要感染症と環境汚染（ロシア語、日本語逐次通訳） Igor Antipenko（サハリン・クリル地区獣医局副局长、元サハリン動物園獣医師長）

講演 S-2-4 環境災害による生態系被害に対するNRDAアジアの取り組み  
ー海鳥を指標とする Natural Resource Damage Assessment と放射線被曝モニタリングー 植松一良 (NRDA アジア)

講演 S-2-5 極東の野生海棲哺乳類のリスクマネージメントに関する事例として 田島木綿子 (国立科学博物館)

パネルディスカッション (Dr. Joshua Dein 氏も参加)

午後 6 時 30 分から 9 時まで :

全体懇親会 (府中市民会館ルミエール府中)

昨年度ベストプレゼン賞表彰

専門医認定証授与式

10月1日(土)

午前9時から11時15分まで：口頭発表(第1講義棟24号教室)

9演題O-10~18

午前9時から：ポスター発表(第1講義棟12, 17, 18号教室)

10月1日(土)午後1時まで。奇数番号は9月30日12時から午後1時までがコアタイム。偶数番号は10月1日12時から午後1時までがコアタイム。

午前9時から12時まで：学術委員会主催自由集会(第1講義棟16号教室)

F-1 「研究する動物園4 ～でも今日は水族館～」

(日本野生動物医学会学術委員会主催)

平成23年10月1日(土)9:00~12:00(会場：第1講義棟16号教室)

コーディネーター：

佐々木基樹(学術委員会委員長)

遠藤秀紀(学術委員会委員・学会誌編集委員長)

渡辺元(第17回大会事務局長)

司会：遠藤秀紀

F-1-1. Conservation & Research for Saving Endangered Species at the Zoological Organization, Thailand Dr. Siriaroonrat Boripat  
(Conservation, Research & Education Division, Zoological Park Organization under Royal Patronage of H. M. the King)

F-1-2. イルカはなぜ胃炎になるのか -水族館臨床と進化医学- 岩尾一(新潟市水族館)

F-1-3. トップランナーと金の卵の橋渡しを 長塚信幸(しながわ水族館)

F-1-4. 水族館魚類の臨床や保全に関する研究 伊東隆臣(大阪・海遊館)

午前10時から12時まで：ウエットラボ(4号館4階実習室)

明日から使える臨床技術～実践編；鳥類骨折治療のちょっとしたコツ

主催：日本野生動物医学会教育保護委員会

日時：10月1日土曜日10時半～12時

場所：東京農工大学府中キャンパス 農学部4号館4回実習室(4-419)

コーディネーター：石橋 徹（いのかしら公園動物病院）、

佐藤 梓（秋吉台サファリランド）

講師：中津 賞（中津動物病院）

趣旨・内容：鳥の骨折の治療におけるちょっとしたコツについて講習した後、  
接着剤を使った骨折の修復について実際のウズラの死体を用いて実習します。

また①接着剤を用いた骨折治療②バンブルフットの切除の出血防止のコツ③カ  
メの治療についての DVD およびテキストも配布します。

※参加費 3000 円（DVD、テキスト代含む）、先着 30 名程度の事前登録とさせて  
いただきます。

申し込みおよびお問い合わせは 到津の森公園 外平友佳理

sotohira@nifty.com

S-3 午後 1 時から 5 時まで：大会実行委員会企画シンポジウム

「ゾウの繁殖学国際シンポジウム」

13:00h-13:05h Opening remark Kazuyoshi Taya (Japan)

13:05h-13:50h S-3-1 Dr. Janine L. Brown (U.S.A.)

13:50h-14:35h S-3-2 Dr. Chatchote Thitaram (Thailand)

14:35h-14:55h Coffee break

14:55h-15:40h S-3-3 Dr. Thomas B. Hildebrant (Germany)

15:40h-16:25h S-3-4 Dr. Oswin Perera (Sri Lanka)

16:25h-17:00h General discussion

午後 6 時 30 分から 9 時まで：学生懇親会（府中グリーンプラザ）

優秀ポスター賞発表

10月2日(日)

午前9時から11時30分まで：口頭発表(第1講義棟24号教室)

10演題O-19~28

午前9時から12時まで：自由集会(第1講義棟25号教室)

F-2「動物園の貴重種鳥類を高病原性鳥インフルエンザから守るには」

座長：吉川泰弘(北里大学獣医学部)

プログラム：

F-2-1. 高病原性鳥インフルエンザの猖獗とワクチン

喜田宏(北海道大学大学院獣医学研究科)

F-2-2. わが国における高病原性鳥インフルエンザ発生の特徴

小泉伸夫(農研機構 動物衛生研究所)

F-2-3. 希少動物の飼育状況に基づくワクチン利用の検討

高見一利(大阪市天王寺動植物公園事務所)

F-2-4. 動物園等における飼育鳥に関する鳥インフルエンザへの対応指針について

山本麻衣(環境省鳥獣保護業務室)

5. 総合討論

司会：吉川泰弘(北里大学獣医学部)

午前9時から12時まで：学生集会(第1講義棟16号教室)

「保全医学の未来に対する行政機関の獣医師のかかわりについて」

主催：日本野生動物医学会学生部会

共催：日本野生動物医学会教育保護委員会

コーディネーター：鈴木瑞穂(酪農学園大学)、宮城国太郎(沖縄県福祉保健部)

趣旨説明と事前アンケート 宮城国太郎 鈴木瑞穂

講演1. 宮城国太郎

講演2. 安田直人(環境省長野自然環境事務所所長)

講演3. 未定

総合討論

午前12時から12時30分まで：学生総会(第1講義棟16号教室)

午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分：市民公開講座（多摩動物公園ウォッチングセンター）。

場所 東京都多摩動物公園ウォッチングセンター

定員 150 名 いずれも事前応募による（都募集分の 100 名は、多摩動物公園で募集し抽選の上参加者を決定、大会参加者で市民公開講座の受講を希望する者は、大会事務局で事前登録）

内容「野生動物にかかわる獣医師の仕事紹介」：演者 4 名

- ① 動物園ではたらく獣医師 多摩動物公園動物病院係長 豊嶋省二
  - ② 水族館ではたらく獣医師 鴨川シーワールド動物病院 勝俣悦子
  - ③ 希少野生動物繁殖施設ではたらく獣医師 長岡市トキ分散飼育センター  
和食雄一
  - ④ 傷病鳥獣救護施設ではたらく獣医師 神奈川県自然環境保全センター  
加藤千晴
- 5 受講申込：事前申込制